

このページでは「いっしょに！OSAKINI プロジェクト」と題して 2021 年 4 月に設立された大崎町 SDGs 推進協議会（参画団体：大崎町、鹿児島相互信用金庫、株式会社そらのまち、株式会社南日本放送、有限会社そおりサイクルセンター、合作株式会社）の活動をご紹介します。

いっしょに

OSAKINI PROJECT

VOL. 51

大保 拓弥

（おおぼ たくみ）

事務局

ディレクター

みなさん、こんにちは！

まだまだ暑い日が続いていますが、朝夕の風に少しずつ秋の気配を感じるようになってきました。夏の疲れが出やすい時期ですので、体調管理に気をつけながらお過ごしください。

さて今月は、不要になったものに新しい命を吹き込む、アップサイクルの取り組みをご紹介します。ぜひ、みなさんの暮らしの中にも「小さなリユース」を取り入れてみませんか？



リユースを楽しく学ぼう！世界にひとつだけのマイバッグ

7月26日（土）、持留の「もちっこもりのおうち」で、不要になった T シャツをバッグにリメイクするワークショップ「へんしんマイバッグ」を開催しました。今回の取り組みは、ブックオフグループホールディングス株式会社との連携企画です。

当日は 13 名の子どもたちと保護者の皆さんが参加。お気に入りだったけれど着られなくなった T シャツが、あっという間に“世界にひとつだけのマイバッグ”へと変身しました。



針も糸も使わずに、ハサミだけで仕上げられる簡単な工作なので、夏休みの自由研究にもぴったり！親子でワイワイ取り組みながら、「リユース」や「資源の循環」について楽しく学ぶことができました。



知ってた！？世界の廃棄衣類の量

世界では毎年 9200 万トンもの衣類が廃棄されていると言われています。まだ着られる服も多く、焼却や埋立処分は環境への負担に。そんな中、家庭でできる「リユース」はとても大切です。着なくなった T シャツをバッグに変えるだけでも、資源の循環に参加できます。小さな工夫が SDGs につながる第一歩。ぜひご家庭でも、身近なリユースを楽しんでみてください。

公式 LINE アカウント

OSAKINI 回覧板

「OSAKINI プロジェクト」に関わる様々な情報や楽しいイベントをお知らせします！ぜひご登録ください。



お問い合わせ先

一般社団法人大崎町 SDGs 推進協議会

099-478-1487